



スマホ・ネットとのつきあい方を学ぶ 情報モラル教室

6/1(土)、学校公開・引き渡し訓練に合わせて情報モラル教室を行いました。浜松学院大学の今井昌彦氏を講師に招き、5・6年生児童と110名の保護者が参加しました。

主な内容は、次の3つでした。

1. やめられなくなる「依存」 なぜSNS依存になるのか
2. ネットの怖さ ちょっとした悪ふざけのつもりが、ネット炎上へ
3. トラブルを避けるために必要なアサーティブ力

学校でのICT活用、家庭でのルールづくりに、とても役立つ内容でした。参加した保護者の感想を紹介します。

- ・親子で共通の話題ができ、参加してよかったです。家庭でのネット利用について話し合うことができました。
- ・家庭でのルールづくりやこれからルールを決める際の参考になりました。
- ・とにかくこわいの一言です。子どもたちはオンラインゲームのこわさをわかっているのですね。親も気をつけたいと思います。
- ・損害賠償の金額に驚きました。SNSなど文字だけでは誤解されやすく、トラブルになりやすいことがよくわかりました。
- ・ネットでの悪口を見ても、安易に賛同しないように、家で子どもに話をしました。



【情報モラル教室の様子】

自分たちで学校生活のルールを考える

朝会で、総務委員会から、全校児童にキーホルダーについて提案がありました。児童議会で総務委員・学級委員・委員会委員長が話し合ってきた内容です。学習に必要なものは持ってこない、付けてこないことが基本です。その上で、お守りや目印となるキーホルダーを付けたい人がいる場合について話し合ってきました。

- ・付けてよい場所は、ランドセル・リュックのみ。数は2個まで。
- ・大きすぎず、じゃまにならないものを。

自分たちの力で学校生活を創り上げることをめざした取組です。今回の話し合いを通して、自分たちの学校生活について真剣に考える子どもたちの姿を見ることができました。

お知らせ

力士との交流会 7/9(火)

音羽山部屋の力士が成岩小学校に来ます。かつて成石神社は相撲部屋の稽古場となっていました。そのため成岩地区の人々にとって、力士は身近な存在だったそうです。今回の交流は、相撲という日本の伝統的な文化に触れることができます。本物のスポーツ選手の技や体力のすごさを知ったり自身の生き方や夢について考えたりするよい機会にもなると思います。



【相撲のぼりの製作の様子】

プールとのお別れ会 7/11(木)

昭和46年に完成した成岩小学校のプール。今年の夏に取り壊しの予定です。6年生学級委員が中心になって、プールとのお別れ会を計画しています。体育館で、プールに関するクイズをしたり、プールの思い出写真のスライドショーを見たりして、お世話になったプールに感謝する会です。

さて、地域の方や保護者のみなさんにとっても懐かしいプールだと思います。そこで、取り壊し前に、プール敷地内に入ることでできる機会を計画しました。

地域住民・保護者のプール見学 7月11日(木) 9時30分～10時00分

プールサイドに入ることができます。この機会に懐かしいプールをご覧ください。

(校長 古市和臣)